

3. 消火訓練

初期消火は、火災の拡大を抑え、被害を最小限にとどめるために行います。
消火活動実施前には、避難経路を必ず確認しましょう。

A. 消火器

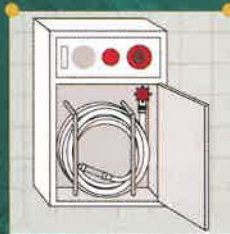
- 1 安全ピンを抜きます。
- 2 ホースのノズルを火元に向けます。
- 3 レバーをにぎり、薬剤を放射します。
- 4 放射距離は3~6メートル、放射時間は15秒くらいですので、慌てずに火元を狙ってください。



B. 屋内消火栓

屋内消火栓には「一人操作」「二人操作」があります。

- ① 一人操作（左上）は、扉を開け、起動ボタンを押し、ホースを延長してノズルのレバーを開け、放水します。
- ② 二人操作（右下）は、扉を開け、一人はホースの延長を行い、もう一人が起動ボタンを押してバルブを開くと、放水開始となります。



訓練では全員に体験をしていただくことはできませんが、基本さえ覚えていれば操作は簡単ですので、日頃からマニュアルなどを参考に操作方法を確認しておきましょう。

消防訓練は火災を想定し、職場の皆さん全員が身を危険から守るために様々な対応を体で覚えるのが目的です。

日頃から「**備えよ常に**」の心構えを大切に、定期的に消防訓練を行い、安全、安心の職場を実現しましょう！

以上で消防訓練は終了です！

お問合せ先

